

「鵜波洗堰と渡し舟」

豊里町鵜波地区に、北上川の改修や洪水防止、航路調整を目的とした、昭和7年完成の北上川と旧北上川の分流施設「鵜波洗堰」があります。

自然流下により一定量を分水するオリフィス式の堰に、水量が多いときは、その上を越えて水が流れる越流部を併せ持つ構造になっています。初夏には、天然の稚鮎、秋には遡上する鮭の漁が行われます。



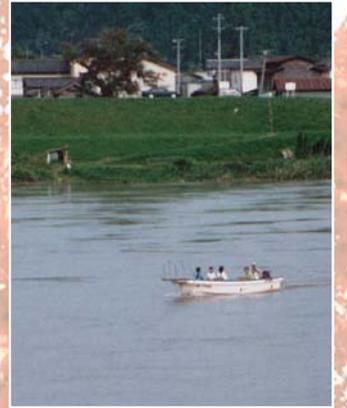
「鵜波洗堰と渡し舟」

問い合わせ：【鵜波洗堰】国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所 ☎ 0225 (95) 0194 【渡し舟】津山総合支所地域生活課 ☎ 0225 (68) 3111

また、北上川の対岸、津山町との間を渡し舟が往来。心地良い川風を感じながら雄大な北上川の水面から見上げる空と緑は、ここからしか見ることのできない景色です。

かつて北上川には、30カ所前後の船着場があり、通学や買物など、渡し舟は生活には欠かせない交通手段でしたが、車社会が進み、現在市内では1カ所のみ の運行となっています。

乗船は無料で、船着場で待っていると船頭さんが乗せてくれます。ぜひ一度乗船してみてくださいはいかがでしょう。



雄大な北上川で昔懐かしい渡し舟に乗りながら見る景色は絶景です

石越冬のまつり

1/14(日)

【場所】石越総合運動公園特設会場

【イベント内容】

- 古守札焚上祭（どんと祭）【午後4時～】
- 抽選会【午後4時～8時】
- ステージイベント【午後6時～7時】
(和太鼓演奏、よさこい踊り、バンド演奏ほか)
- 冬の花火【午後7時～8時】
※天候不順の場合は1月15日(月)に順延。
※みんなで「石越あじさい花火」を打ち上げませんか。
1口500円から受け付けています。
※企業PRや各種祈願花火も受け付中です。

【問い合わせ・花火受付】

石越冬のまつり奉賛会(登米中央商工会石越町支所内)

☎ 0228 (34) 2064

今年も魅せます
冬の花火。
豪華スターマインが澄みきった冬空に大輪の花を咲かせます！
企業PRや各種祈願花火を受け付け中です。



編集室から

▼今年もとうとう残りあと1カ月となりました。広報の担当になつてからは、あつという間に過ぎていく毎日。ビデオで時間が早送りされているみたいですが、今年にはわたしにとって辛い経験がありました。それは妻が病気になる入院をしたことです。特集でもふれましたが、人間にとって健康でいられることが一番。その健康をあらためて考えさせられた1年でした(平井)

歴史博物館

広報ミニ展示室®

=白石宗実公着用の甲冑=



宗実公の兜には「也」の字の大立物が用いられています

伊達政宗は旗本の兜の前立を半月に定めていましたが、一隊を率いる重臣は自由とされ、それぞれ個性的な前立が使われていました。登米町の寺池城内に所在する「登米懐古館」には、白石宗実(1545～1599)公着用の甲冑があります。兜には金色の「也」の字を大立物にし、「我こそは白石若狭宗実也」ということを表しています。宗実公は、登米伊達家藩祖伊達宗直公の養父で、天正18年(1590)から水沢1万5千石を治め、その後の登米伊達氏の地位や格式の確立に大きな影響を与えました。

